

GD-46シリーズ

JWWA

1
減圧弁

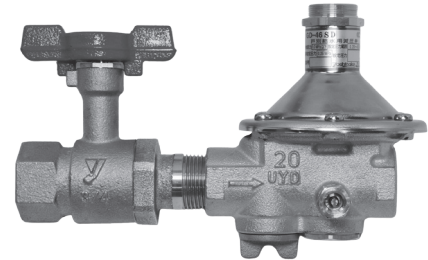
GD-46シリーズ減圧弁は、減圧弁を設置したままキャップを裏返しに取付ける事で水圧検査ができ、大幅な施工短縮を可能にしました。



GD-46PP



GD-46D



GD-46SD

■ 特 長

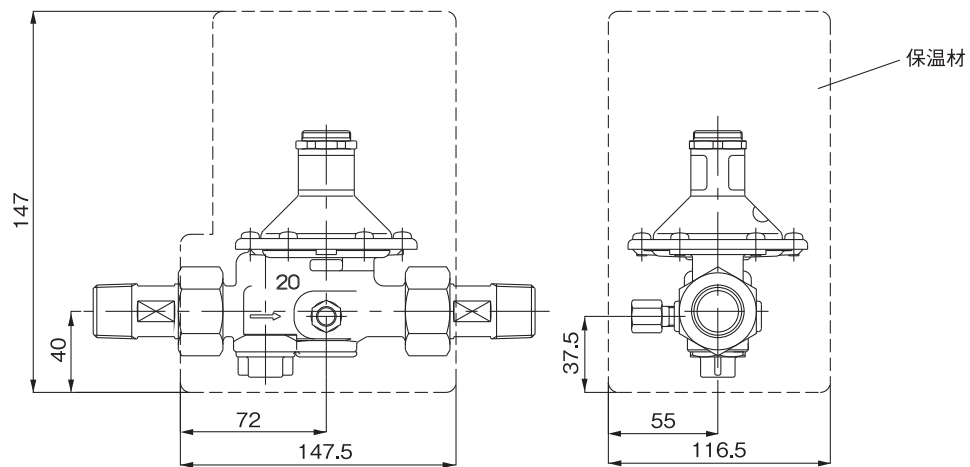
1. 深夜の給水にも安心な、低騒音設計です。
2. 配管に取付けたまま、キャップを裏返しに取付ける事で水圧検査が容易に行えます。
3. 弁構造は圧力バランス構造を採用していますので、一次側圧力が影響されることなく給水圧力を常に一定に保ちます。
4. 圧力計継手付のため、通水したまま圧力計の取付けが可能で、簡単に設定圧力の確認ができます。
5. 騒音特性、流量特性等は独立行政法人 都市再生機構の「機材の品質判定基準」に準拠しています。

■ 仕 様

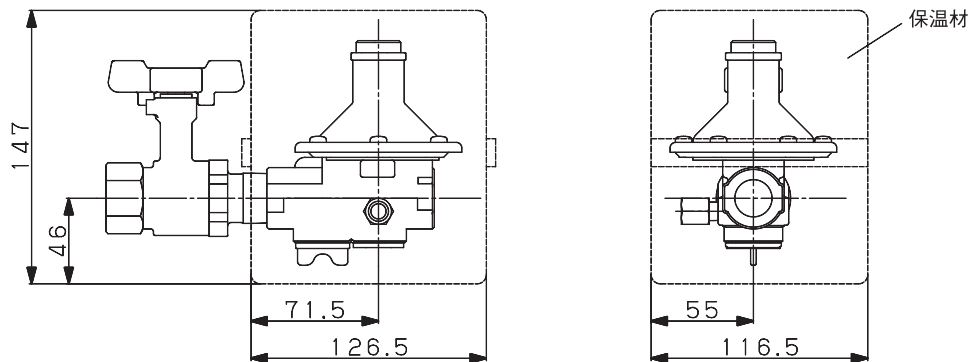
呼 び 径	20A	
適 用 流 体	水道水	
一 次 側 圧 力	1.0MPa以下	
二 次 側 圧 力	(A)	0.05~0.10MPa〔標準設定0.09MPa〕
	(B)	0.10~0.22MPa〔標準設定0.20MPa〕
	(C)	0.20~0.30MPa〔標準設定0.25MPa〕
弁前後の最小差圧	0.02MPa	
最 大 減 圧 比	10:1	
適 用 温 度	管 端 コア 無	管端コア無:5~90℃
	管 端 コア 付	管端コア付:5~40℃
	逆 止 弁 付	逆止弁付:5~60℃
最 小 調 整 可 能 流 量	0.5L/min	
定 格 流 量	逆 止 弁 無	50L/min(弁前後の差圧0.10MPa以上)
	逆 止 弁 付	30L/min(弁前後の差圧0.10MPa以上)
材 質	弁 箱	青銅(NPb処理)
	弁 棒	耐脱亜鉛材
	弁 体	合成ゴム・ステンレス鋼
	ダイヤフラム	合成ゴム
	止水栓本体	黄銅(NPb処理)
圧 力 確 認 機 能	圧力計継手(JIS Rc1/8)	
騒 音	公共住宅事業者等連絡協議会 編集「公共住宅建設工事共通仕様書」に準拠	
二 次 側 耐 圧	二次側最高使用圧力の1.2倍	

- 圧力計(A形・D形)は、オプションです。(0.5MPa用)
- 圧力計(JIS R1/8)は現地で接続してください。
- 圧力計の精度は±3%F.S.です。
- 止水栓は耐脱亜鉛材ではありません。
- ストレーナ網目は60メッシュです
- 出荷時は減圧弁機能になっています。
- 保温材は難燃材を使用しています。
- 水圧検査機能付き

■ 保温材寸法



GD-46PP型

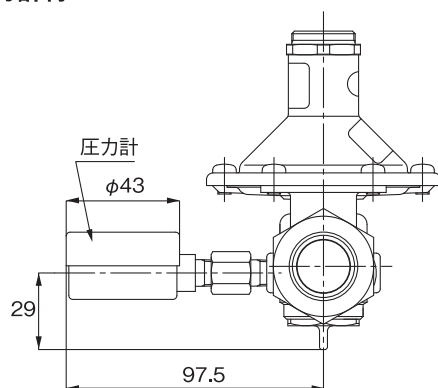


GD-46SD型

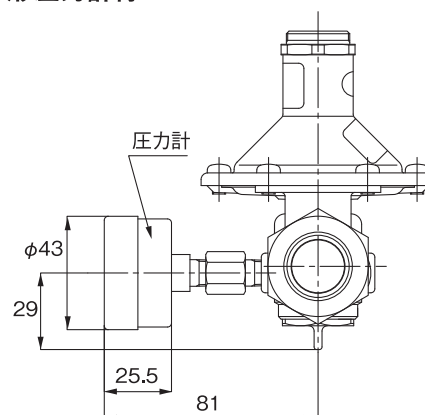
注)保温材はGD-46Dとその他のGD-46シリーズの2種類です。
但し、いずれも、止水栓には保温材が付きません。

■ オプション(圧力計)装着寸法

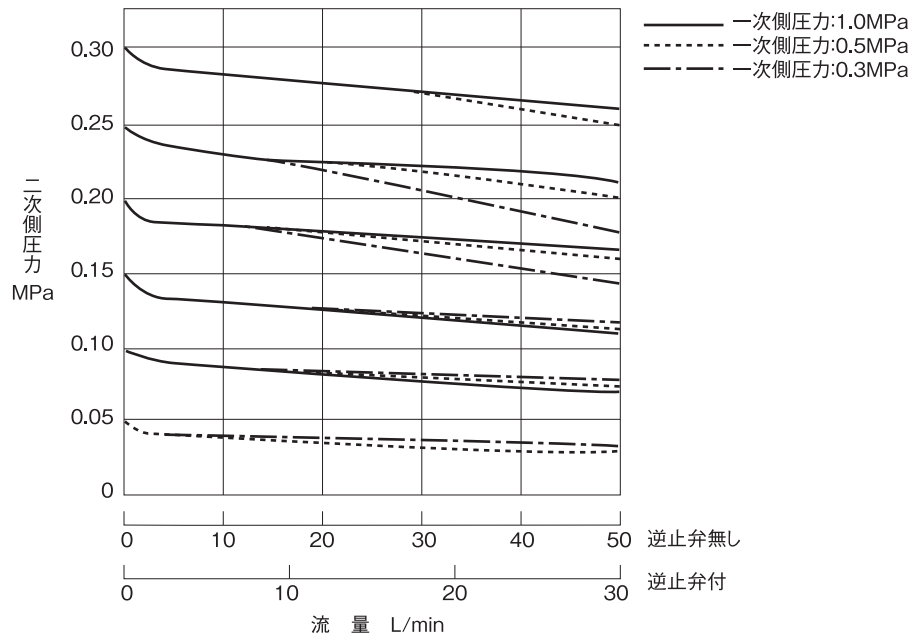
● A形圧力計付



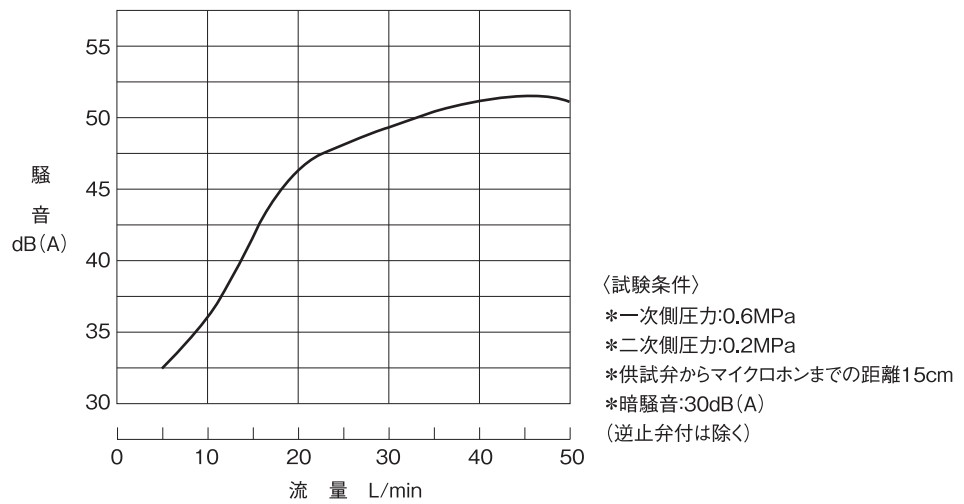
● D形圧力計付



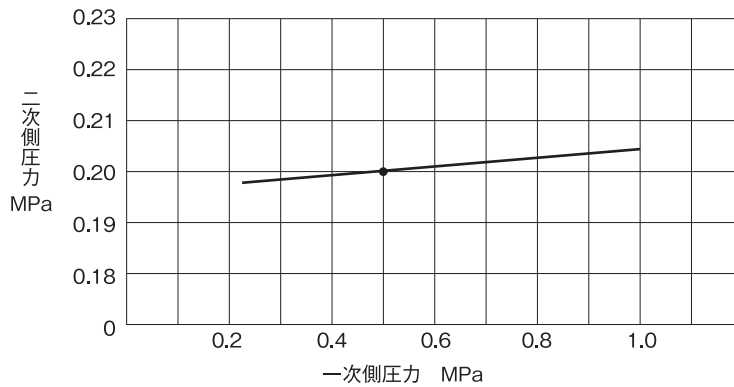
流量特性線図



騒音特性線図

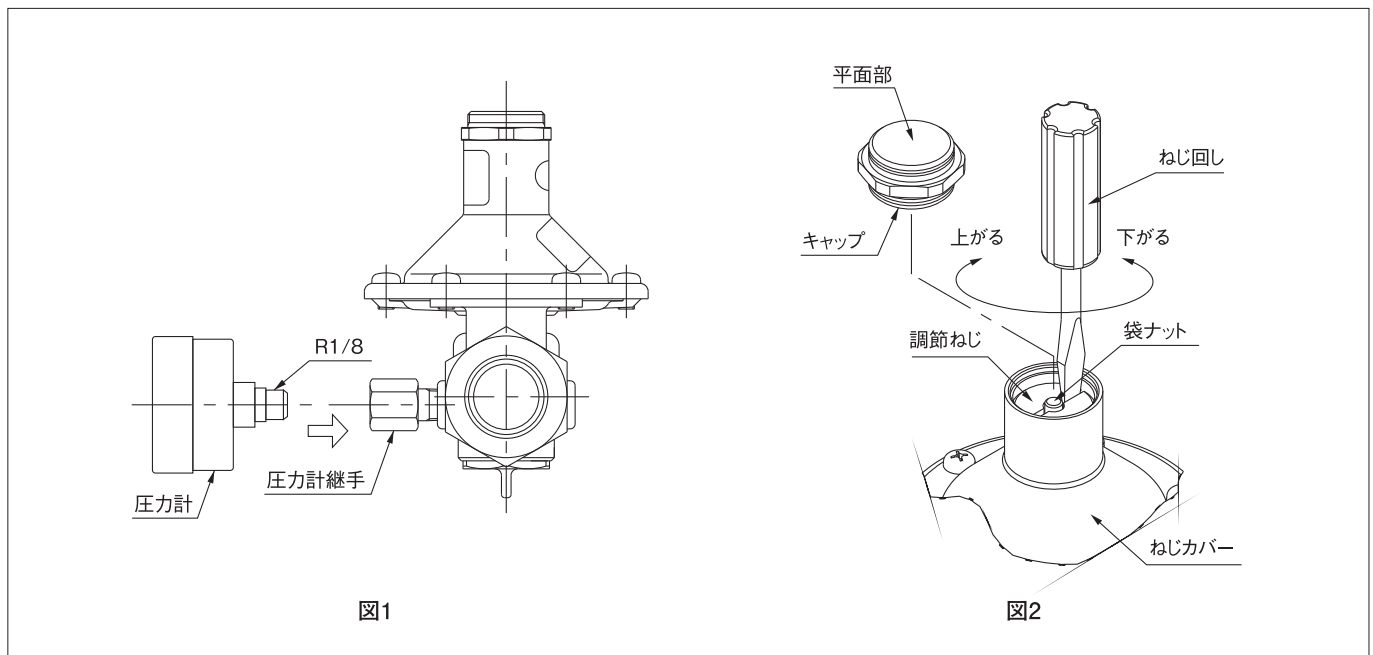


圧力特性線図



一次側圧力0.5MPaの時、二次側圧力を0.2MPaに設定し、一次側圧力を0.22~1.0MPaに変化させたときの二次側圧力の変動を示す。

■圧力調整方法



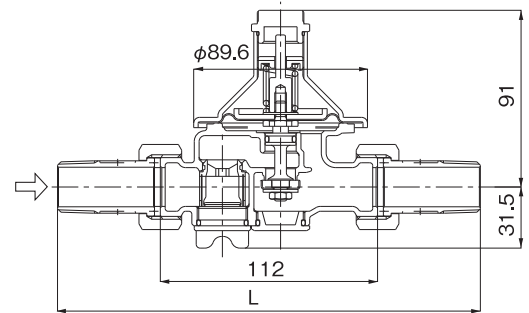
1. 圧力計を圧力計継手にねじ込みます。(図1)
 2. キャップを外し、圧力計を見ながら調節ねじを回転させ希望圧力に調整します。(図2)
 - 右(時計方向)へ回すと二次側圧力が上がります。
 - 左(反時計方向)へ回すと二次側圧力が下がります。
- 注) ねじ回しは、すりわり付きねじ用(マイナスドライバー)の呼び幅4.5~6を使用してください。
中心部に袋ナットがありますので、袋ナットを避けて調節ねじの溝にねじ回しを掛けて圧力調整をしてください。
圧力調整が困難な場合は、弊社に問い合わせをしてください。
3. 調整後はキャップを取付けます。キャップは、平面部を上にして取付けてください。
 4. 圧力計を外します。

故障状況	故障原因	対策及び処置
水の出が悪い。	● ストレーナの目詰り。	ストレーナを掃除してください。
	● 設定圧力が低い。	調整方法に従い調整してください。
所定以上に二次側圧力が上昇する。	● キャップが水圧検査状態のままである	キャップの平面部を上にしてください。
外部漏れがある。	● なべ小ねじ・弁体キャップ・ストレーナーキャップの緩み。	なべ小ねじ・弁体キャップ・ストレーナーキャップを締め付けてください。
	● Oリング・ガスケットが損傷している。	Oリング・ガスケットを交換してください。
	● 圧力計継手の緩み。	圧力計継手を外し、ねじ部にシールテープを巻き弁箱に取付けてください。

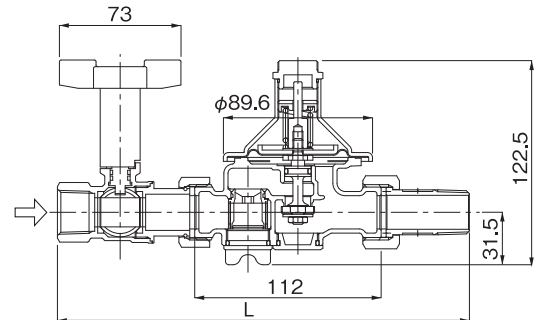
■ 寸法及び質量

型 式	接続	L	質量 (kg)
	一次側×二次側		
GD-46	G1×G1	—	1.0
GD-46PP・46PPC	R $\frac{3}{4}$ ×R $\frac{3}{4}$	218	1.4
GD-46KK・46KKC・46LL・46LLC	Rc $\frac{3}{4}$ ×Rc $\frac{3}{4}$	214	1.5
GD-46PK・46PKC・46PL・46PLC	R $\frac{3}{4}$ ×Rc $\frac{3}{4}$	216	1.4
GD-46KP・46KPC・46LP・46LPC	Rc $\frac{3}{4}$ ×R $\frac{3}{4}$	216	1.4
GD-46PG	R $\frac{3}{4}$ ×G1 $\frac{3}{4}$	165	1.2
GD-46GP・46GPC	G1×R $\frac{3}{4}$	165	1.2
GD-46KG・46LG	Rc $\frac{3}{4}$ ×G1	163	1.2
GD-46GK・46GKC・46GL・46GLC	G1×Rc $\frac{3}{4}$	163	1.2
GD-46SG	Rc $\frac{3}{4}$ ×G1	194.5	1.4
GD-46SP・46SPC	Rc $\frac{3}{4}$ ×R $\frac{3}{4}$	247.5	1.6
GD-46SL・46SLC・46SK・46SKC	Rc $\frac{3}{4}$ ×Rc $\frac{3}{4}$	245.5	1.6
GD-46D	Rc $\frac{3}{4}$ ×Rc $\frac{3}{4}$	90	1.0
GD-46SD	Rc $\frac{3}{4}$ ×Rc $\frac{3}{4}$	176.5	1.6

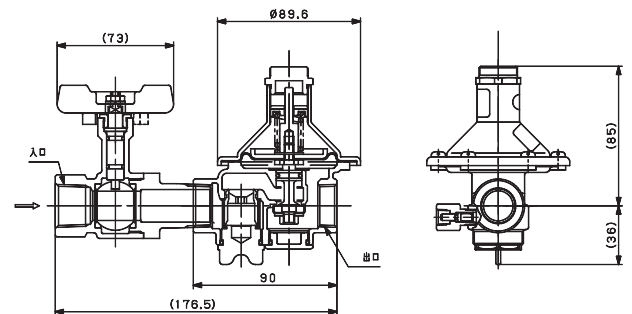
〔GD-46シリーズ〕



〔GD-46Sシリーズ止水栓付〕



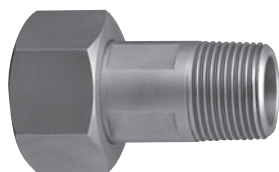
〔GD-46D・SD(止水栓付)型〕



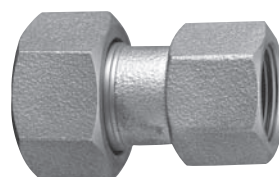
GD-46シリーズに使用する継手や止水栓バリエーション

●標準タイプ

JO-36UP
JO-36UV

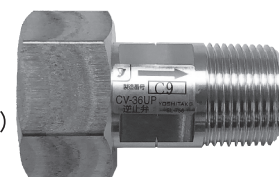


JO-36UL
JO-36UK

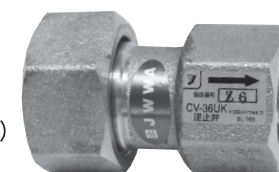


●チャッキ内蔵タイプ

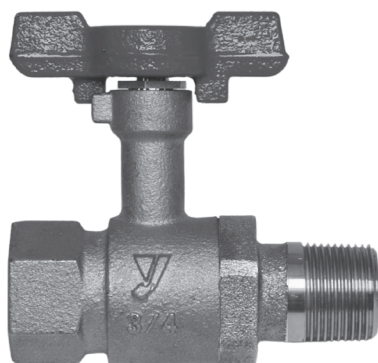
CV-36UP
CV-36UV
(水道法基準適合品)



CV-36UL
CV-36UK
(水道法基準適合品)

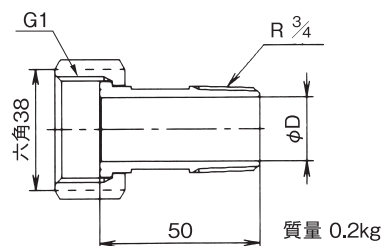


●止水栓

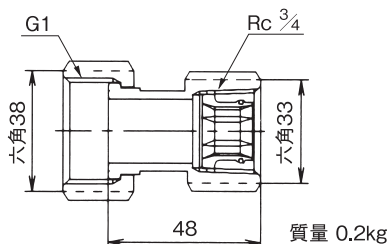


●寸法及び質量

JO-36UV:φD=18.6
JO-36UP:φD=20.4

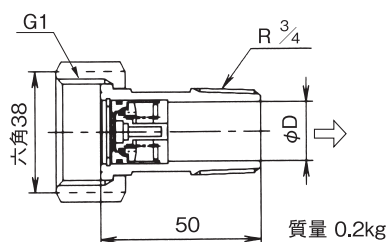


JO-36UK
JO-36UL(管端コア内蔵)

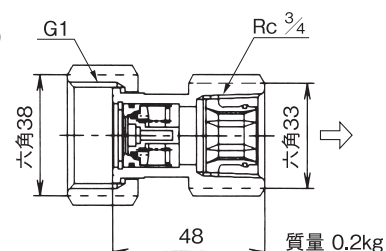


※JO-36UKにはコアは内蔵されておりません。

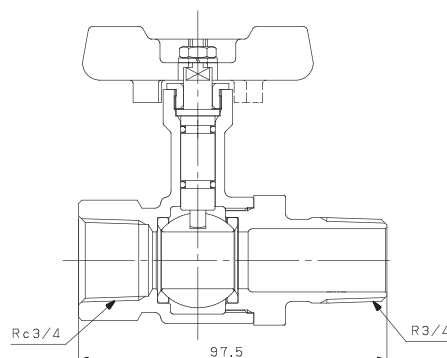
CV-36UV:φD=18.6
CV-36UP:φD=20.4



CV-36UK
CV-36UL(管端コア内蔵)



※CV-36UKにはコアは内蔵されておりません。



※コア内蔵も対応いたします。